

## ▼ガニレスト皮下注シリンジ [注]

【重要度】 【一般製剤名】 ガニレリクス酢酸塩 ganirelix acetate 【分類】 GnRH アンタゴニスト製剤

【単位】 ▼0.25mg/Syr

【常用量】 1回 0.25mg

【用法】 1日1回大腿部に皮下注

【透析患者への投与方法】 慎重投与 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 慎重投与 (1)

【特徴】 調節卵巣刺激下における早発排卵の防止に使用する GnRH アンタゴニスト

【主な副作用・毒性】 悪心, 注射部位異常, 倦怠感, 動機, 頭痛, 呼吸困難など

【tmax】 1.6hr (1)

【代謝】 ペプチドに加水分解 (1)

【排泄】 尿中回収率 22% (1) 尿中回収物は主に未変化体で糞便中には代謝物として排泄される (1)

【CL】 AUC より 2.5L/hr [sc] (Oberye J, et al: Hum Reprod 15: 245-9, 2000PMID: 10655292)

【t1/2】 12hr (1) 10hr 程度 (Oberye J, et al: Hum Reprod 15: 245-9, 2000PMID: 10655292)

【蛋白結合率】 81.9±0.8% (1)

【Vd/F】 Cmax よりおよそ 20L/man [sc] (Oberye J, et al: Hum Reprod 15: 245-9, 2000PMID: 10655292)

【MW】 1690.42

【透析性】 除去されにくいと思われる (5)

【O/W 係数】 0.01 [1-オクタノール水系] (1)

【更新日】 20151224

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。